

開催趣旨

現在、川治温泉では、長引く景気低迷の影響により、宿泊者数は年々減少傾向にあり、同時に地域の過疎化や高齢化が進んでおります。川治温泉は五十里ダムと川治ダムの2つの大きなダムを有する全国でも大変珍しい温泉地であり、鬼怒川の支流である男鹿川が温泉街の中心を流れる水と溪谷の自然豊かな環境にあります。また、古くから会津西街道を往き来する旅人の湯治場として開けた温泉地であり、温泉旅館を中心とした小さな地区であることから、温泉地の再生を賭けて、地域が一体となった取り組みを行なうべく、旅館組合が中心となり協議会を立ち上げ、国土交通省が公募した『平成21年度水源地域活性化調査』の企画公募に際し、企画書を提出したところ、全国で4件のうちの一つに採択されました。

現在、日光市では地域再生計画に基づき、活力ある川治温泉の復活を目指し、男鹿川の遊歩道整備や薬師の湯リニューアル、温泉街の中心地に足湯付きの公園（川治ふれあい公園）を整備するなど様々なハード整備事業を行なっております。

今後、川治温泉が新たな観光客の誘致を図り、温泉地の再生につなげていくためには、これらのハード面および2つのダムを地域に擁する特性を活かし、水源地の豊富な資源（河川や湖、森などの自然、湯量豊富な温泉等）を活用し、“水のふるさと”としてのナチュラルイメージを確立することが最重要課題であると考え、本プロジェクトにおいて“自然体験”、“健康”、“地産地消”、“おもてなし”をキーワードに様々なソフトの開発を進めて参りました。

この度、上記のような新たな魅力の数々を統合的に活かした“新しい川治温泉”の姿をご理解頂きたく多くの方々のご参加をお待ち申し上げております。

特別講演講師 プロフィール



せきや ちゅういち
関谷 忠一

● 経歴

- 1950年 大田原市生まれ
- 1973年 拓殖大学政経学部卒業
- 1998年 日本プロ釣り協会プロ認定
- 2001年 鹿沼市に大芦川自然クラブ・とちぎ自然塾開設

● 主な活動

- ・下野新聞釣り欄担当
- ・とちぎテレビ・フィッシングキャスター
- ・栃木放送「関谷忠一の自然派宣言」
- ・NHK「サテライト情報局」「にっぽんあっちこっち」レポーター
- ・東京新聞「里山おやじのスローライフ」連載中
- ・NPO法人イエローガイズ副理事長
- ・かぬま特使（前栗野町ふるさと大使）
- ・栃木県内水面漁場管理委員会委員
- ・第十回NHK地域放送文化賞受賞
- ・著書『那珂川の鮎』『鬼怒川の鮎』 他

お申し込みは FAX **0288-78-1178**

お名前(代表者名)	会社名・団体名	ご連絡先番号
お住まいの市町村	参加人数	※ご記載いただきました個人情報については、本シンポジウムのご連絡にのみ使用いたします。 ※お客様の同意なく業務委託先以外の第三者に開示・提供することはありません。 ※ご記載いただきました個人情報については、本シンポジウムの参加状況や今後の運営の改善に利用するもので、個人情報として取り扱うものではありません。
県	市・町・村	